

～ 海外情報 ～

2011年11月8日 全12頁

ASEAN NOW (Vol. 6)

経済調査部
佐藤 清一郎

アセアン域内緊密化計画

[要約]

- アセアンは域内関係を深化させるために様々なことを行なっている。その内、大きな柱となっていると思われるのが、アセアンコネクティビティという考えである。これは3つのアプローチからなる。第1が、物理的観点でのアプローチ、第2が、制度的観点でのアプローチ、そして、第3が、人的観点でのアプローチである。
- 物理的観点というのは、地理的な距離を短くするというもので、たとえば、高速道路、高速鉄道、港湾、空港等の整備が含まれる。制度的観点というのは、各国の制度面での違いを極力少なくして、域内関係を近くしようというもので、たとえば、貿易手続きの共通化などが含まれる。人的観点というのは、加盟国間の人々の交流を促進しようというもので、各国の文化交流などが含まれる。
- これら3つのアプローチは、相互に密接に関わっており、各アプローチでの課題を解決していく過程で、それぞれのアプローチの効果は、相乗的に現れてくると思われる。アセアンコネクティビティのマスタープランに盛り込まれた課題が解決されていけば、アセアン域内は、相当に緊密化していくことが期待される。
- 結果として、アセアン地域は、経済体質が強化され、アジア地域での存在感を増していくことになるであろう。

アセアン深化に向けて

アセアンコネクティビティ

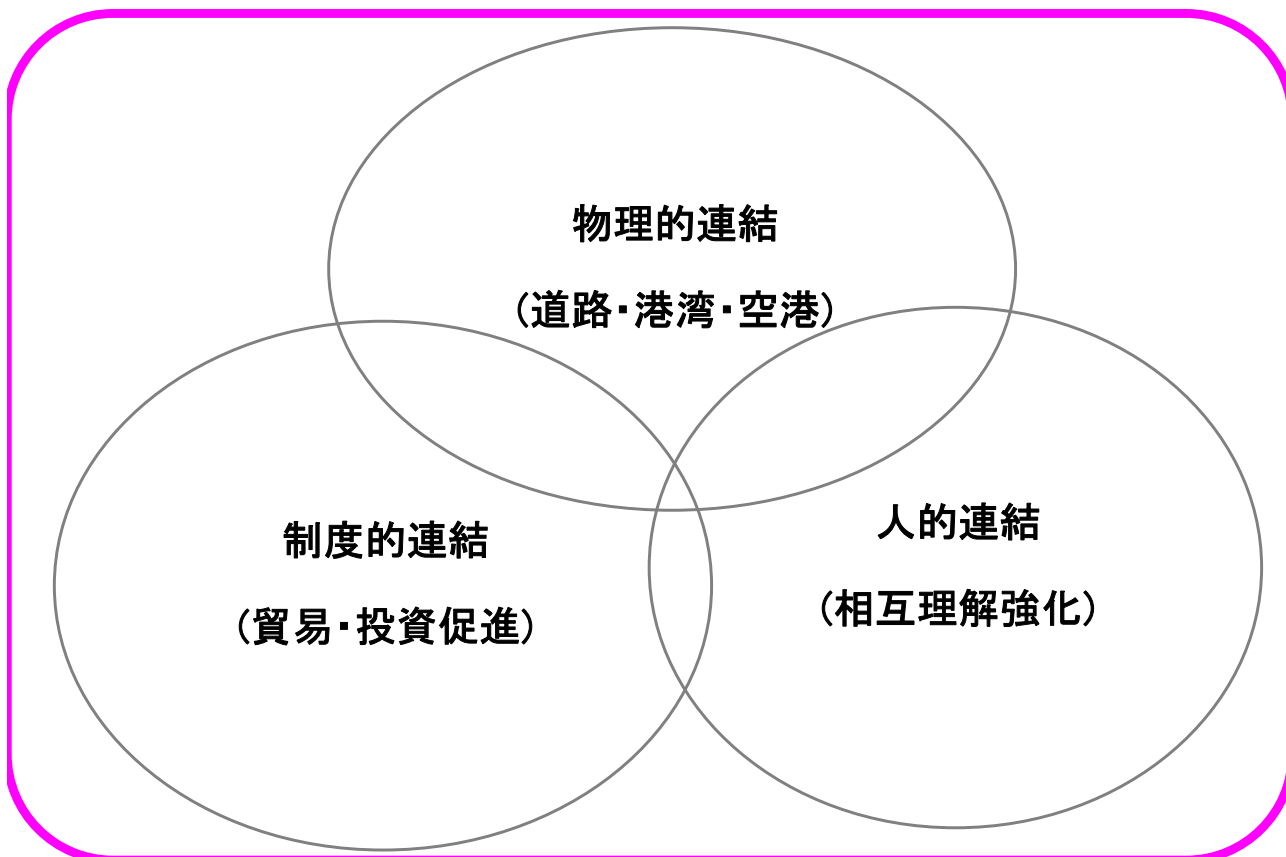
地域連合を目指すアセアンは域内関係を深化させるために様々なことを行なっている。この域内深化という目標に対して大きな役割を担うと見られるのが、アセアンコネクティビティという考えである。この発想は、2009年10月の第15回アセアンサミットで提案され、2010年10月の第17回アセアンサミットで具体的なマスタープランが示され、歓迎された。このプランの達成目標時期は、全加盟国の域内関税が撤廃される時期と同じ2015年である。

アセアンコネクティビティのマスタープランは、大きく3つのアプローチからなっている。第1が、物理的観点でのアプローチ、第2が、制度的観点でのアプローチ、そして、第3が、人的観点でのアプローチである。

そもそも、地域の緊密化と言った場合、道路、港湾、空港等の人や物の移動が可能となるようなインフラ整備を行なうのは、一番重要なことではあるが、それだけでは十分とは言えない。仮に、立派な道路が完成したとしても、相互に、交流するようなニーズがなければ、その道路は、使用されない可能性が高いからである。

こうした点を考えると、単なる地理的な近さだけでなく、より広義な範囲における近さを追求しているアセアンコネクティビティの考え方は、極めて的を射たアプローチと言える。

図表1 アセアンコネクティビティの概念図



出所：アセアン事務局より大和総研作成

3つのアプローチ

前述のように、アセアンコネクティビティの大枠では、大きく3つのアプローチが示されている。即ち、1. 物理的コネクティビティ、2. 制度的コネクティビティ、3. 人的コネクティビティである。

物理的コネクティビティでは、7つの戦略と32の行動計画が盛り込まれている。ここには、道路、港湾、空港といった、いわゆる基本的なインフラだけでなく、情報通信やエネルギーインフラ関係のプロジェクトも含まれている。制度的コネクティビティには、10の戦略と32の行動計画が盛り込まれている。この中には、域内の貿易を促進するために、貿易実務の統一や投資促進のための制度統一、また、アセアン全体の視点でみた、ロジスティクス産業の整備等の項目が含まれている。人的コネクティビティには、2つの戦略と20の行動計画が盛り込まれており、加盟国間の文化交流や加盟国間の人の移動の活発化を狙っている。

図表 2 3つのコネクティビティ概要

物理的コネクティビティ強化 (7つの戦略:32の行動計画)

- 1 アセアン高速道路ネットワーク完成
- 2 シンガポール-昆明鉄道の完成
- 3 内陸水運ネットワーク完成
- 4 競争力ある海運システム完成
- 5 アセアンを交通ハブとするためのシームレスなマルチ輸送システム確立
- 6 アセアン各国における情報通信技術インフラ開発加速
- 7 エネルギーインフラプロジェクトに関する制度的課題解決のための優先順位付け

制度的コネクティビティ強化 (10の戦略:32の行動計画)

- 1 交通円滑化に関する枠組み合意の完全実施
- 2 アセアン域内の陸路旅客輸送の促進
- 3 アセアン単一航空市場の設立
- 4 アセアン単一海運市場の設立
- 5 アセアンの域内障壁最小化による貿易自由化の加速
- 6 効率的なロジスティクス産業開発
- 7 貿易円滑化措置の改善
- 8 国境管理能力の強化
- 9 公正な投資ルールに基づく投資自由化加速
- 10 国家・地域レベルにおける制度調整能力向上

人的コネクティビティ強化 (2つの戦略:20の行動計画)

- 1 アセアン域内における社会・文化的な相互理解の深化
- 2 アセアン域内の人の移動促進

出所：アセアン事務局より大和総研作成

優先的プロジェクト

3つのコネクティビティの各々について、優先的に実施されるべきプロジェクトが指定されている。まず、物理的コネクティビティでは、アセアン高速道路ネットワークの完成、シンガポールと昆明間の鉄道完成、アセアン域内におけるブロードバンドインフラの設立、エネルギー戦略を考慮した上での地域間コネクション整備等が指定されている。制度的コネクティビティでは、財の移動を活発化するに際して、重要な障害となっている貿易手続きの違いに注目して、これを共通化することや、アセアンへの投資等を考える際に、何処に行けばよいのかわからないという疑問に答えるべく、シングルウィンドウ完成、そして、より直接的には各国の投資規制撤廃等が指定されている。人的コネクティビティには、加盟国間におけるビザ取得要件の緩和、バーチャル学習センター開発、ICT技術基準の策定等が指定されている。

図表 3 優先的プロジェクト

物理的コネクティビティ強化

- 1 アセアン高速道路ネットワーク完成
- 2 シンガポール-昆明鉄道の完成
- 3 アセアンブロードバンド回廊設立
- 4 マラッカとプカンバルのインターコネクション（エネルギー分野）
- 5 西カリマンタンとサラワクのインターコネクション（エネルギー分野）
- 6 島と島のための海上輸送に関する調査

制度的コネクティビティ強化

- 1 財の移動に関する共通理解の促進（財の移動自由化）
- 2 貿易手続きに関する共通ルールの確立（財の移動自由化）
- 3 2012年末までに国ごとのシングルウィンドウ完成
- 4 投資規制の撤廃（投資自由化）
- 5 輸送促進に関するアセアン協定を実際的なものとする

人的コネクティビティ強化

- 1 アセアン域内におけるビザの取得要件を緩和（人の移動自由化）
- 2 アセアンにおけるバーチャル学習センターの開発（文化交流）
- 3 ICT技術基準の策定
- 4 アセアン共同体設立プログラム（文化、教育）

出所：アセアン事務局より大和総研作成

まとめ

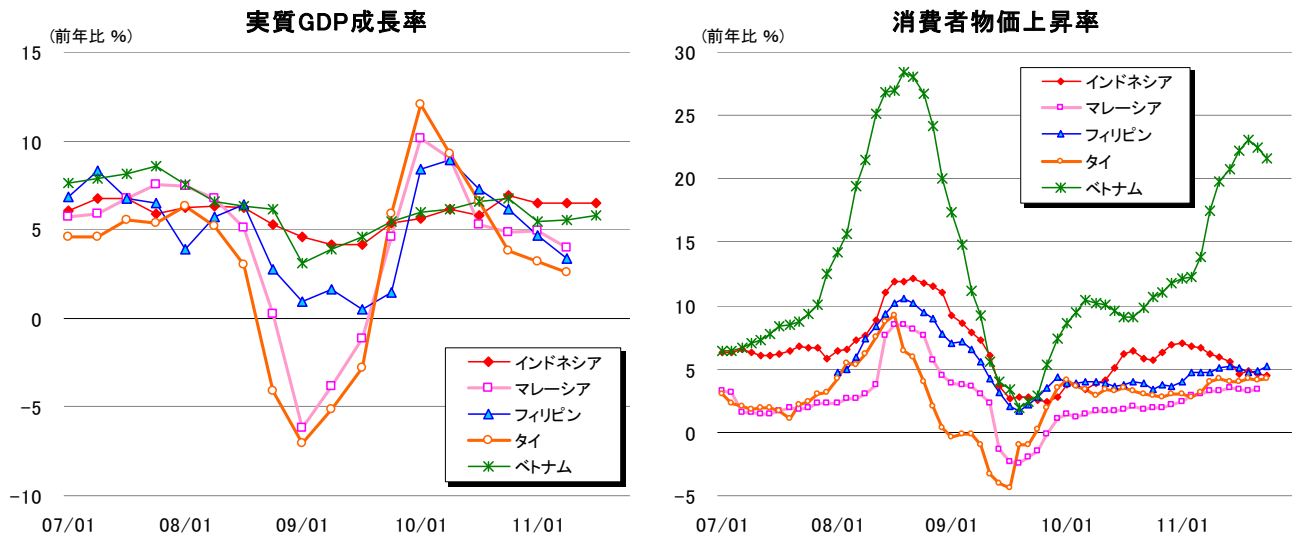
アセアンコネクティビティの3つのアプローチは、相互に密接に関わっている。あるアプローチでのある項目の進展は、そのアプローチ内の他の項目の進展を促すと同時に、別のアプローチの項目をも進展させる効果が期待される。

このため、各アプローチでの課題を解決していく過程で、それぞれのアプローチの効果は、相乗的に現れてくると思われ、アセアンコネクティビティのマスタープランに盛り込まれた課題が解決されていけば、アセアン域内は、相当に緊密化していくことが期待される。

結果として、アセアン地域は、経済体質が強化され、アジア地域での存在感を増していくことになるであろう。

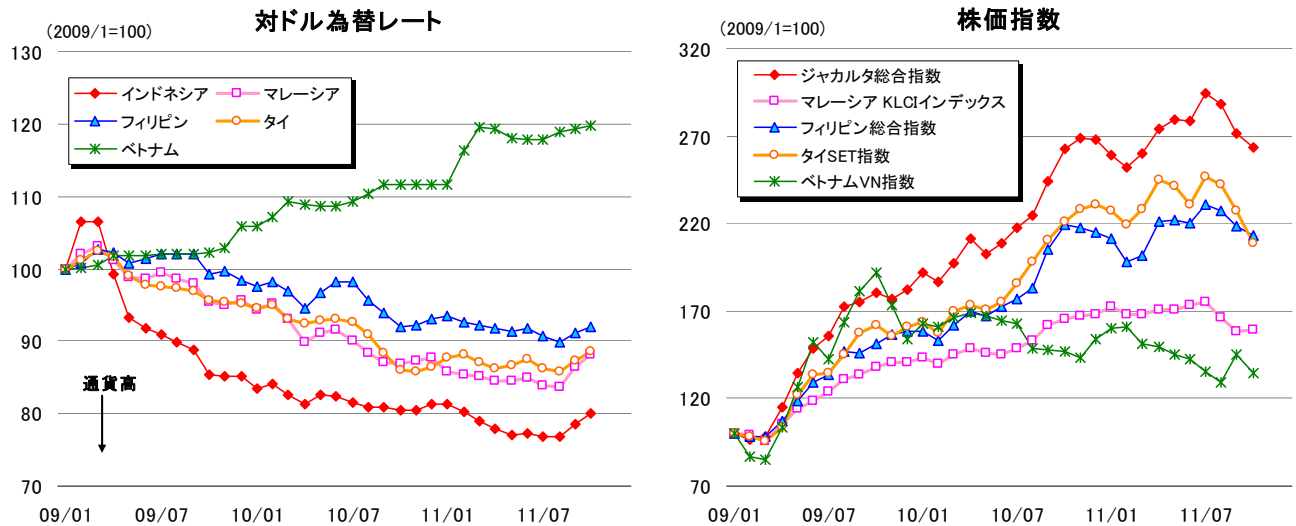
【チャート集】

チャート1 アセアン主要国の実質 GDP 成長率と消費者物価上昇率



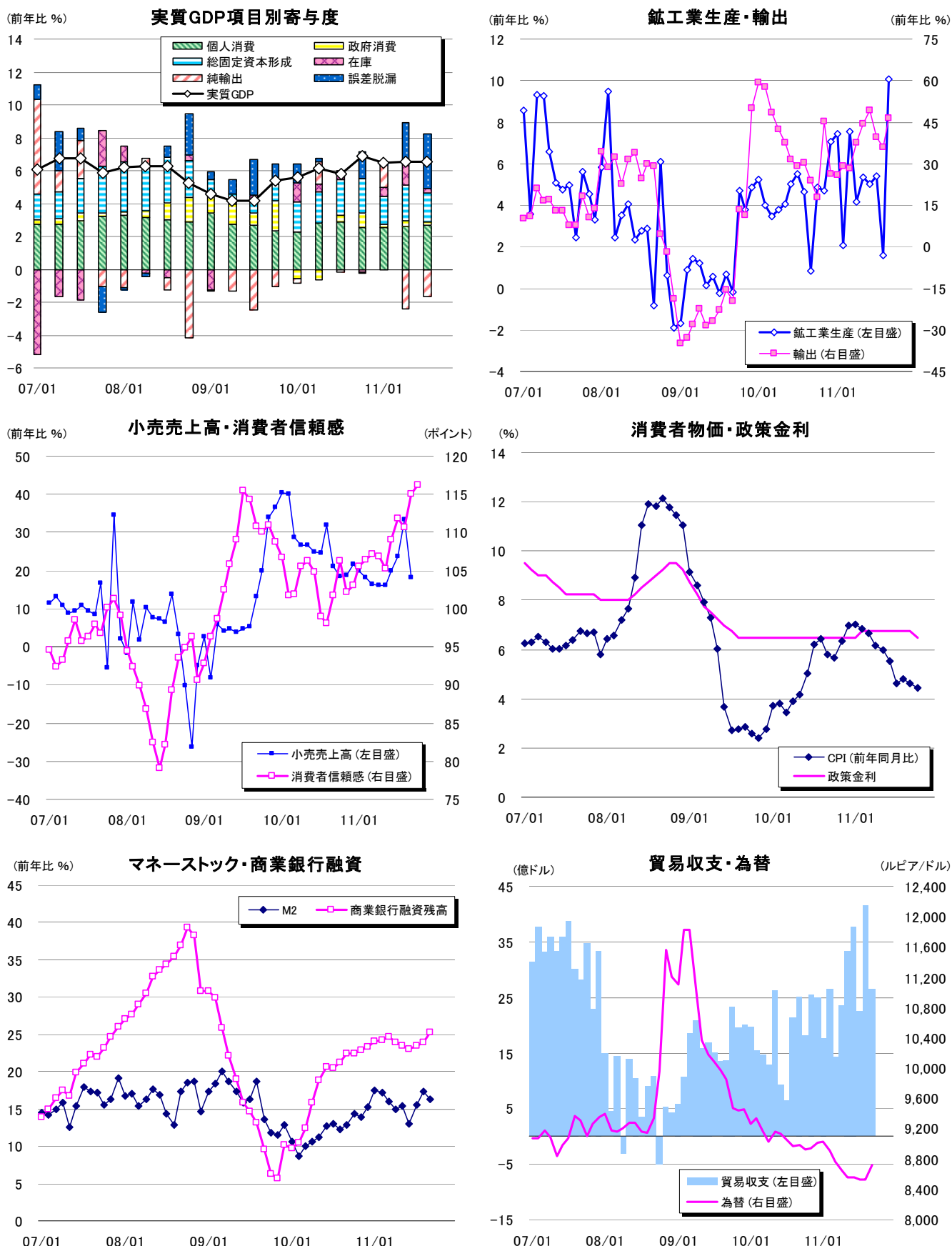
出所 : Haver Analytics より大和総研作成

チャート2 アセアン主要国の為替、株価指数



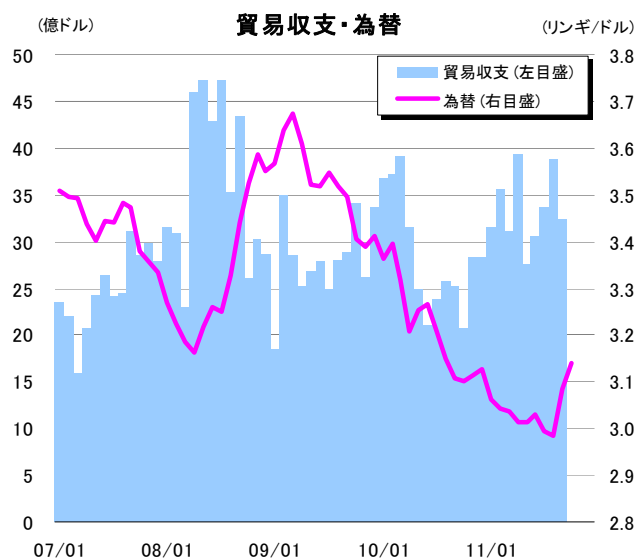
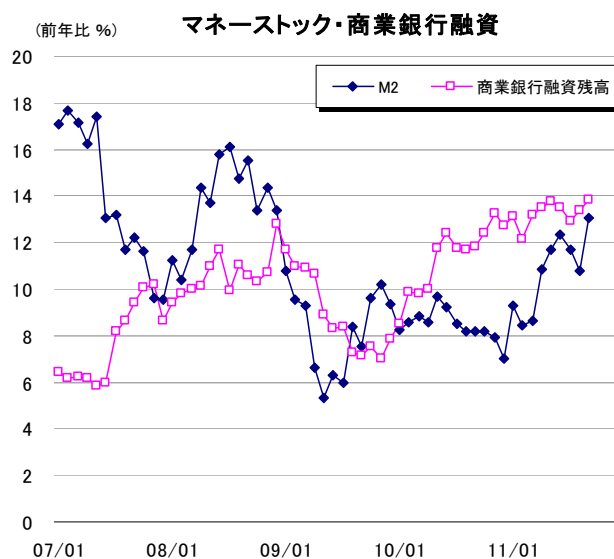
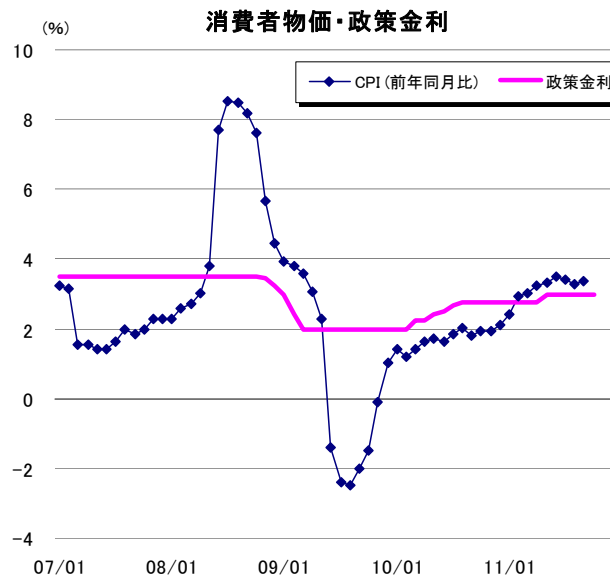
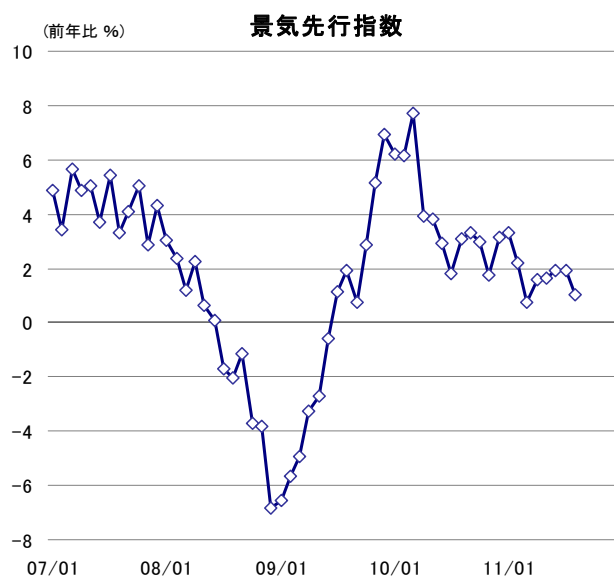
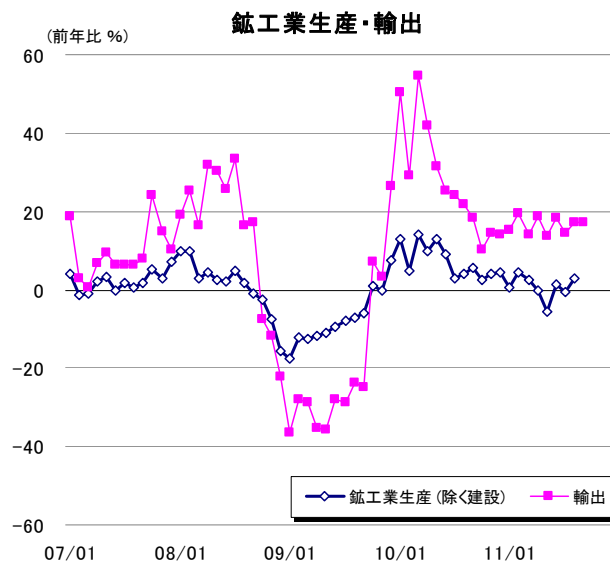
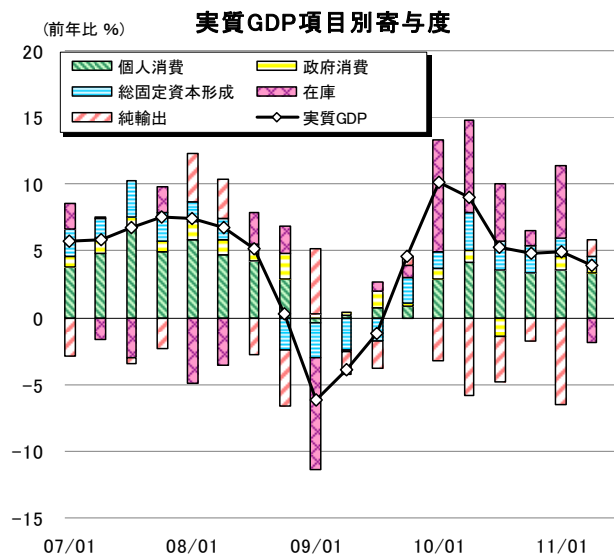
出所 : Haver Analytics より大和総研作成

チャート3 インドネシアの主要経済指標



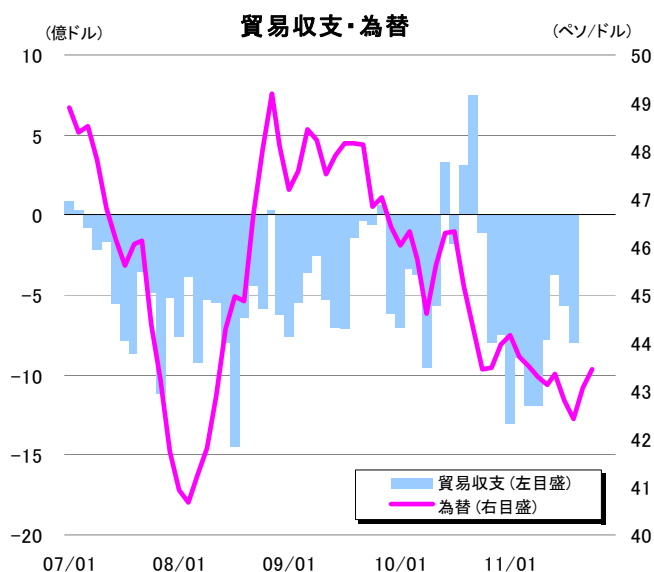
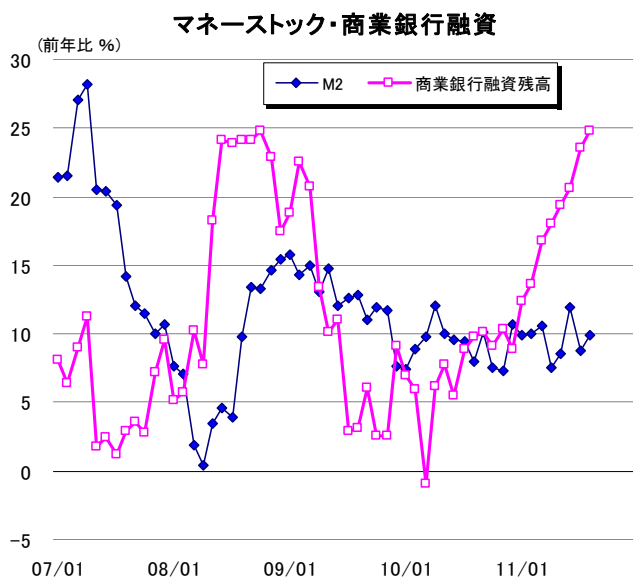
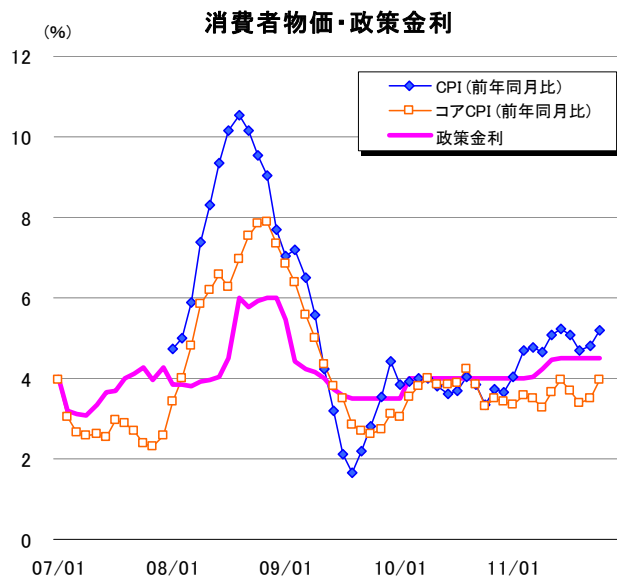
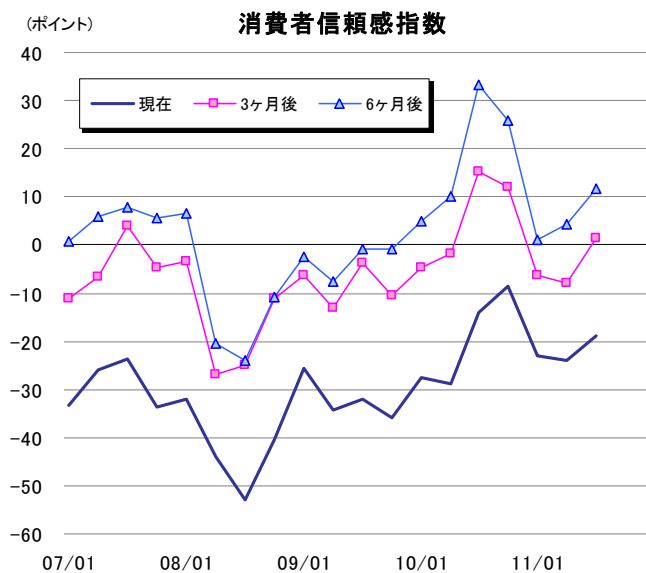
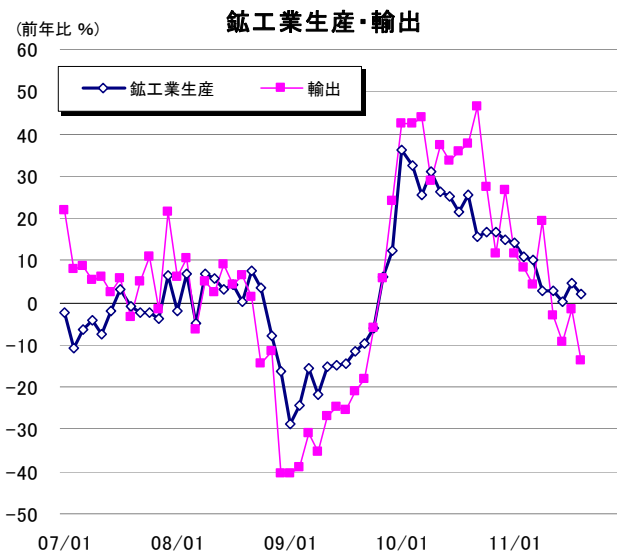
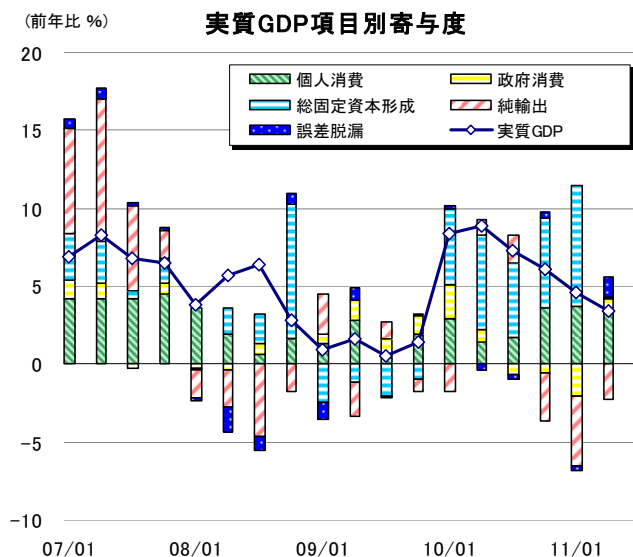
出所：Haver Analytics より大和総研作成

チャート4 マレーシアの主要経済指標



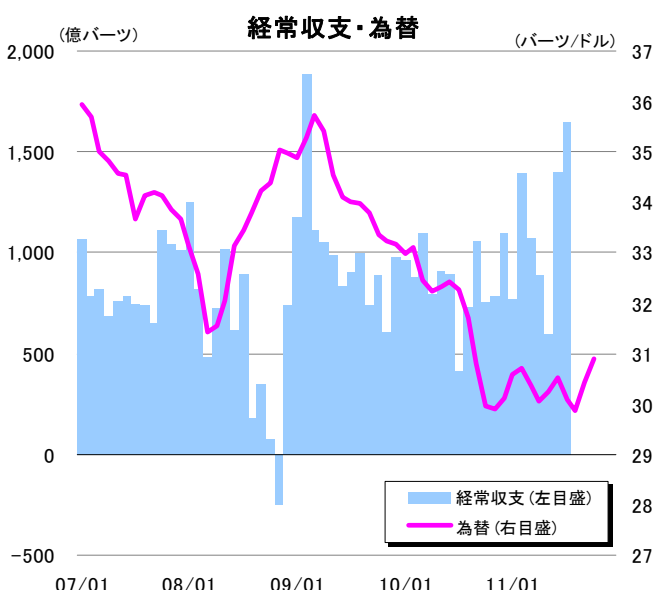
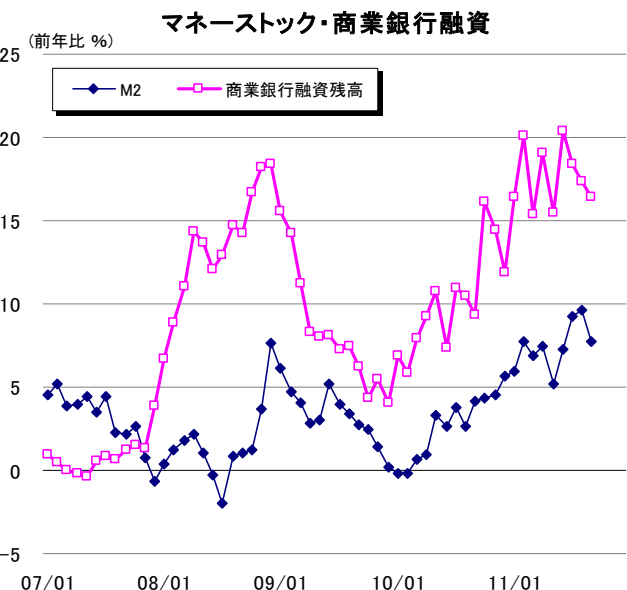
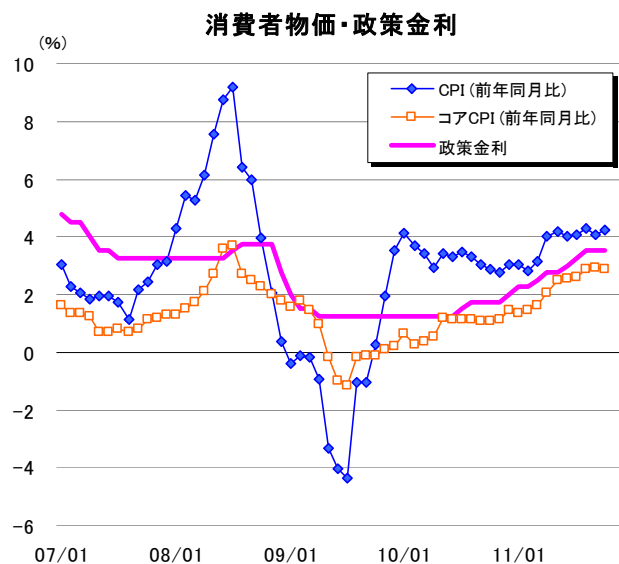
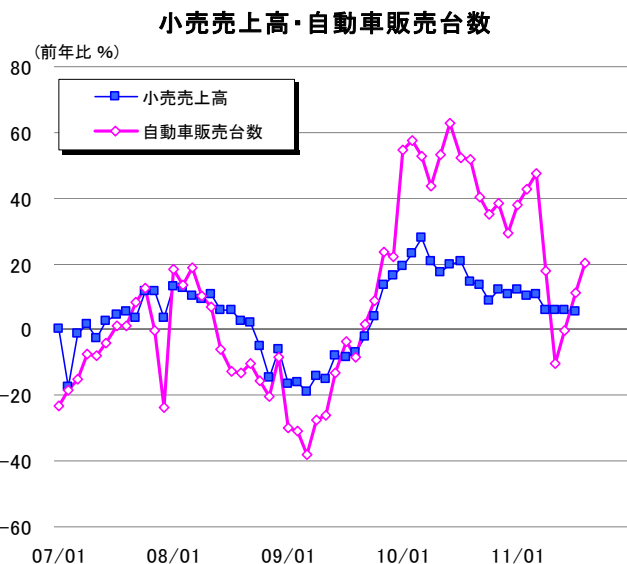
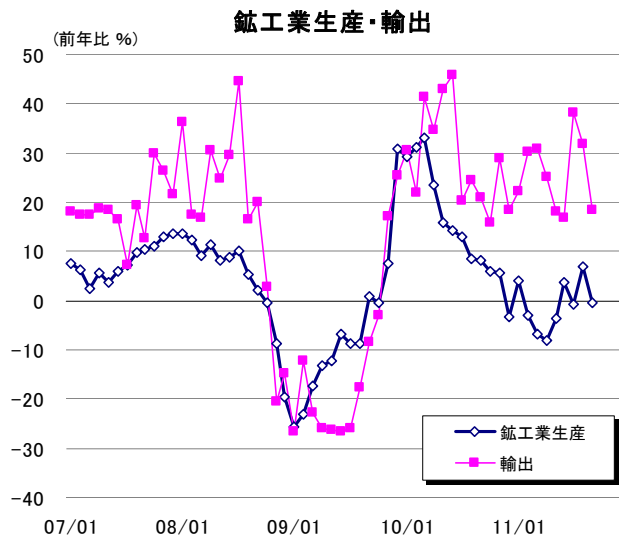
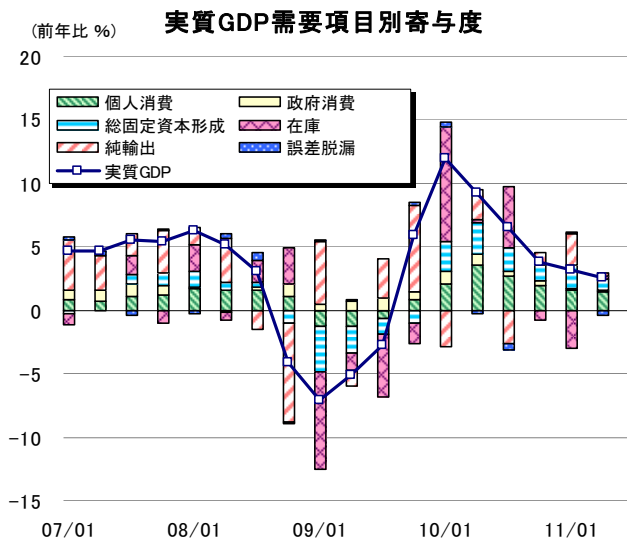
出所：Haver Analytics より大和総研作成

チャート5 フィリピンの主要経済指標



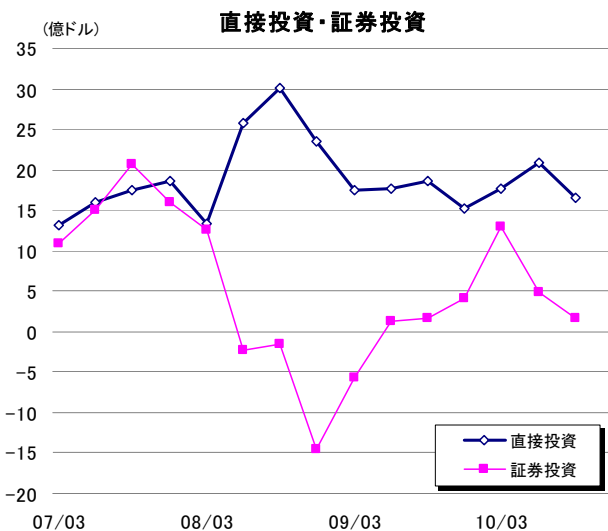
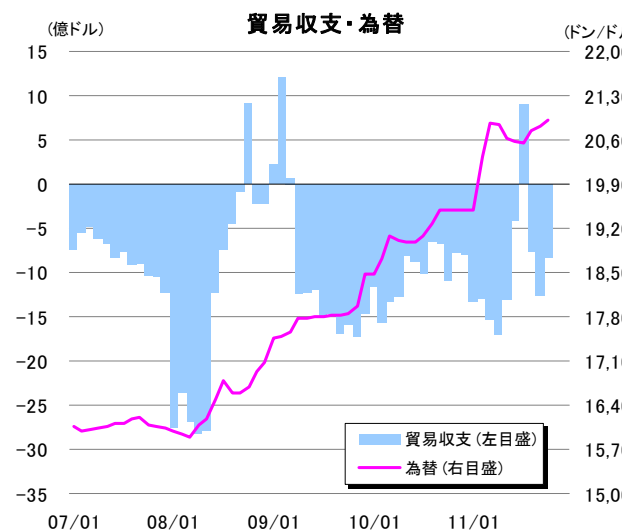
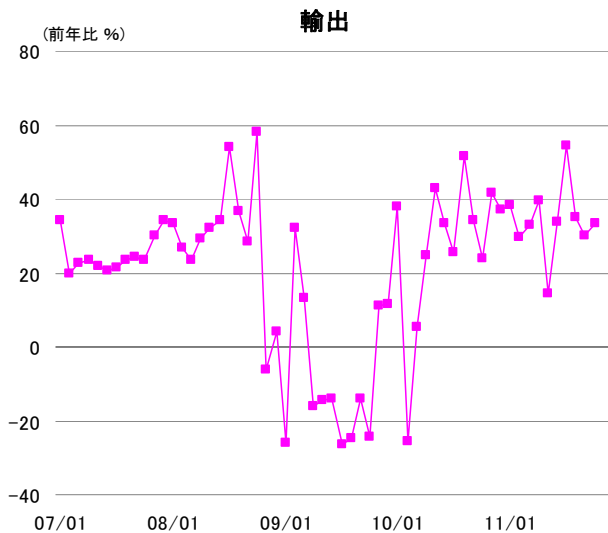
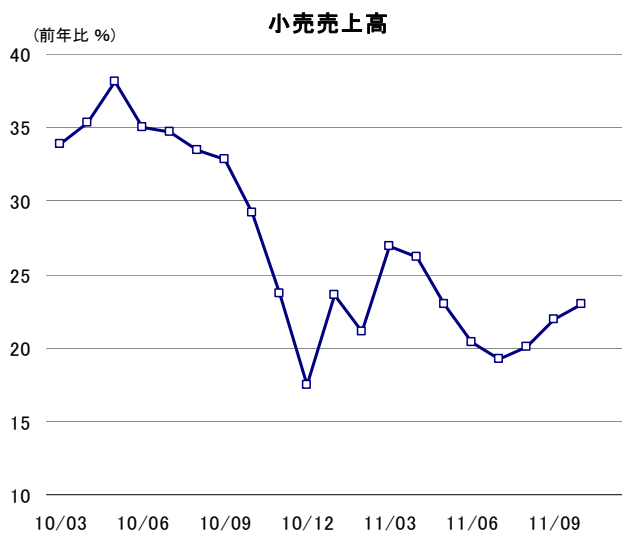
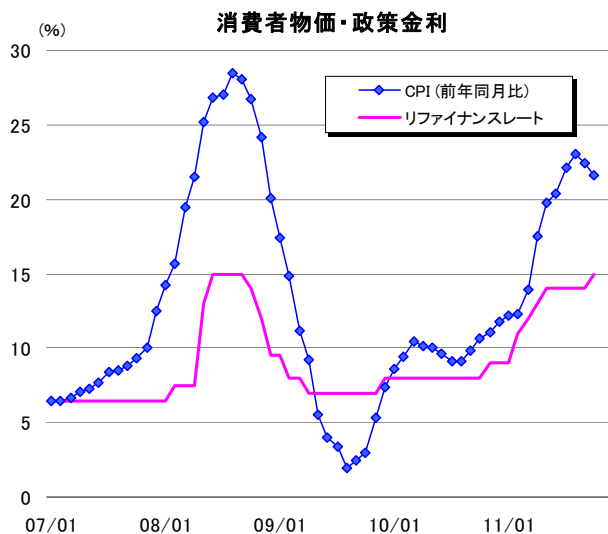
出所:Haver Analytics より大和総研作成

チャート6 タイの主要経済指標



出所 : Haver Analytics より大和総研作成

チャート7 ベトナムの主要経済指標



出所 : Haver Analytics より大和総研作成